

文芸・俳句部へようこそ

表題の色は、本校のスクールカラーである常磐木色を模しています。

文芸・俳句部は、1948年（昭和23年）に創部した文芸部が源流です。ノーベル賞作家の大江健三郎氏が関わった文芸部の力、俳句甲子園の先達である神野紗希氏創部の俳句部の力を結集し、活動しています。



「一句入魂」を合言葉に、表現力や思考力、創造力を鍛えるとともに、仲間や母校、ふるさを愛する総合的な人間力を育むことを目的としています。



特に、毎年8月に松山市で開催されている「俳句甲子園」全国大会では、優勝2回、準優勝3回の実績を誇ります。

また、全国高校文芸コンクールや子規顕彰全国俳句大会等、全国規模の俳句大会にも挑戦しています。さらには、数々のイベントにも参加し、活動の幅を広げています。



活動の幅を広げる中で、様々な世代の人と交流を深められるのも醍醐味です。何よりも「高校生＝俳句」は珍しいので目立ちます。



俳句ING（吟行）の体験活動も魅力の一つです。春はお花見、夏はそうめん流しに双海の海や

一畳庵探訪、秋は大瀬（大江健三郎氏出身地）に出かけ、体験しなければ味わえない世界を堪能しています。

「楽しくなけりゃ俳句じゃない」みなさんも文芸・俳句部で新しい自分探しをしてみませんか。